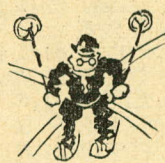


組合長外役職員一同

昔から人の子も七つの坂を越すまでが肝心と謂われて居ります。共済組合も昭和三十年統合以来丁度今年で七年になります、今後皆様のお力添



三十五年十二月二十日現在

設立年月日	組合名稱	組合長名	員數
三五、一一、二〇	行戶 第六	前田 顯英	一三
三五、一一、二〇	行戶 第四	龜田万壽義	一七
三五、一一、二〇	行戶新興第二	前田 操	一二
三五、一二、一	山田 馬渡	成田 松壽	一〇
三五、一二、二	新 橋	有馬 高	一八
三五、一二、三	行戶第二北根	平間 寿久	一〇
三五、一二、四	行戶第二荒屋	塙 進	八
三五、一二、四	行戶 友愛	岡里 晟三	八
三五、一二、一九	友愛南本郷	塙 正光	九

学力検査は三月九日 十日

昭和三十六年度県立高校入学者募集および選抜実施要項が昨年十一月二十五日の県教育会議できまつた。

募集と選抜に関するおもな日程は次のとおりです。

1、願書受付―二月七日から十一日毎日午前九時から午後五時まで

2、学力検査―三月九日―国語、理科、音楽、保健三月十日―数学、図工、職業、社会、選抜教科

3、合格者発表―三月十八日午前九時

35年度
北浦村PTA研修会開催さる

一、期 日 昭和三十一年十二月十三日
一、主 催 北浦村 P T A 連絡協議会
一、会 場 北浦村立要小学校
一、参加者 小学校各単 P より一〇名、
中学校より二〇名、北浦村
議会議長、同教育民生委員
北浦村教育委員

一、講 師 茨城県教育委員会、社会教
育主事、板垣久敬先生
麻生地方教育事務所 同
堀井健徳先生
一、研究テーマ
第一分科会 P T A 活動における成人教育
第二分科会 地域における青少年の健全
教育と児童生徒の校外生活

一兆円という数字

指導
第三分科会
道徳教育の効果をあげるた
めの家庭教育

第4回
北浦村婦人と
青年のつどい

十二月十八日北浦村婦人会員と青年団員一二〇名は山田小學校において明るい生活を築くために次の四つのテーマについて、身近な問題からじつくりと話しあいを行ひ夫々意見の交換が出来て賑かな会がつづけられた。

嚴寒期と

高
血
压

十二月二十日から実施されたい「新道路交通法では、酔ばらい運転に至らないそれ以前にの「酒気帯び」運転の基準を定めこうした状態で車を運転してはならないことにして、違反運転の罰則もきびしくしています。

運転をする方はハンドルを握る前に酒を飲まない習慣を身につけ、仲間の運転者にも酒をすすめない配意がもつとも大切といえます。

広報のこよみ

大会
4日官庁仕事はじめ

1日(元旦)熱管理強調運動、海上犯罪いっせい取り締まり、年末年始食品いっせい取り締まり、年末年始郵便預金増強運動	7日七草
2日初荷、皇居一般参賀、新聞休刊日、第三十七回東京箱根往復関東大学駅伝	8日大すもう初場所(22日まで東京)
19日第六回全国農協婦人大会(東京九段会館)	15日成人の日、お年玉年賀はがき抽せん会(名古屋)里子親成人祝賀会(東京)

電気洗濯機

県では昨年十二月一日から本年一月三十一日までの二ヶ月間「遊興飲食税公給領収証完全交付受取強調期間」として一公給領収書を受取りましたという運動を行つております。飲食や宿泊などのあと	公給領収証と一緒に抽せん応募券を忘れることなく受けとられ、それに必要事項を御記入のうえ、三十六年一月三十一日までに、県税務課へ御送下さい。抽せんは、三十六年二月二十五日県庁で行ない当	選者へ次の賞品が送られます
		一等 十四インチテレビ 一名
		二等 電気洗濯機 二名
		三等 トランジスタラジ 十名
		オ
		残会賞 百名

検 察 審 査 会 の し ご と



検察審査会の活動

検察審査会が活動を始めたのは昭和24年からで、昭和34年6月までの11年間に検察審査員等に選ばれた方は全国ですでに95,000人に達しています。